

□ 要請番号 (JL01225B06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・2026/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

経済企画開発省ボランティア調整局

2) 配属機関名（日本語）

ボホール州社会福祉開発事務所 発達障害支援センター

3) 任地（ボホール州タグビララン市）JICA事務所の所在地（マニラ首都圏マカティ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで約2.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

2010年に設立されたボホール州立のセンターで、0~14才の障害のある乳幼児から児童に対してリハビリテーションサービスを提供しています。州立の施設としてはフィリピン唯一の存在であり、州内には他に2つのサテライトオフィスを有しています。センターに通う児童はボホール州内の各地の学校や病院からの紹介を受け、週に1回の頻度でリハビリテーションを受けています。総スタッフ数は10名、サービスを受けている児童は約100名です。[Facebook](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターでは、学校で授業を受けることが難しい児童(落ち着いて授業を受けることができないといった、行動的な点において)や、そのような行動が懸念される乳幼児に対してリハビリテーションを提供しています。児童の個性に合わせたリハビリテーションのために(週1回、1時間)、5名の特別支援教諭と2名の理学療法士(1名はアシスタントレベル)が配属されています。リハビリテーションのためには作業療法も求められますが、作業療法士はおらず、理学療法士が担っています。このような背景から、より高度なサービスを提供できるよう、JICA海外協力隊の要請に至りました。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚スタッフとともに、下記の業務に携わります。

- 毎日実施されているリハビリテーション(火曜日は半日のみ、朝8時から夕方5時まで)の実施
- リハビリテーションカルテ作成のための提案(評価、方針作成、記録など)
- 毎日のリハビリテーションを通じて、同僚スタッフへ作業療法の指導
- 必要に応じて、サテライトオフィススタッフや、児童の親へのセミナーの支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

遊具、カードといった基本的なリハビリテーションに必要なもの

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

理学療法士1名(女性、経験9年)

理学療法士アシスタント1名(女性、ライセンス無し)
※現在、作業療法士の採用を進めている
活動対象者:
0~14才までの乳児、児童(約100名)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（作業療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：経験に基づくスキルが必要

[汎用経験]：

- ・障害者を対象とした活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（25~35°C位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

センターに通うのは0~14才であるが、すべての年齢層に対応できなくても応募可能。就学年齢の児童へのハビリテーションが行えれば良い。

【類似職種】